

ヨコレイが創業60周年

記念式典で感謝伝える



同社は1966年4月、「横浜冷暖房設備株式会社」として創業。「お客様へ貢献する設備のコンビエンスカンパニー」を使命に掲げ、設計・施工・メンテナンスの技術・サービスの向上に努めている。顧客に限らず、社員を大切に育てる姿勢を貫き、働き手には選ばれる職場づくりを実践。社員や家族を対象とした健康セミナーを定期的に開催する。

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。

「人命救助に一役を」社員全員が救世主へ

新井町に本社を構え、空調衛生設備などを手掛ける株式会社ヨコレイ（有井清代表取締役）が、本社と関係するAEDを設置したり、成人に対する心肺蘇生法などを学ぶ「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。



断を受けた。一時は心肺停止状態になり、意識を取り戻したのは数日後のこと。搬送された病院に重症患者の肺や心臓の代わりをする医療機器があったことが一命を取り留める大きな要因になったという。

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。



お笑いで会場を盛り上げる社員

創業者の有井清代表取締役は、同社の歴史を振り返るとともに、創業から数年間の苦労や顧客とのエピソードを回顧。「皆さまの支えて今日を迎えられた。感謝の気持ちを忘れずにこれからも信頼を築き、次の一歩を歩んでまいります」と力強く話した。

乾杯後、歓談を実施。有井代表と有井隆専務取締役が狩人の「あささの号」を歌ったほか、社員たちがS.M.A.P.の「世界



「地域に恩返しをしたい」と語る有井代表

空調衛生設備会社ヨコレイが描く地域共生の未来

地元へ愛されるグッドバランス企業へ

顔の見える社会貢献のカタチ

今年4月に創業60周年を迎えた株式会社ヨコレイの有井清代表取締役は「当社のステークホルダーであるお客様、社員、ビジネスパートナー、地域社会とwin-winではなくHappy Happyの関係を築いていきたい」と話す。その経営理念の土台を支えている一つに地域に根差した社会貢献活動がある。

現場志向で守る地域の笑顔

横浜市保土ヶ谷区新井町に本社を構える同社は、長年、地元で草むしりなどを行う地域清掃を実施。横浜ビジネスパーク周辺で開催される清掃イベントにもボランティアで参加するなど、取組を広げている。さらに、市内で唯一の自然海岸・野島海岸で行われる「野島海岸ビーチクリーン」と銘打つ清掃活動にも協



野島海岸ビーチクリーンに参加した社員ら

力。プラスチックごみなどを拾い、横浜の貴重な自然を守っている。そのほか、新井町を拠点とした活動を多岐に展開。新井町自治会が稲荷神社で開催する納涼盆踊り大会の設営や片づけを手伝うなど、縁の下からまちを支えている。同自治会の金子久夫会長は「有井代表をはじめ、社員」

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。



茶樹の会の活動で児童と交流する社員

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。



茶樹の会の活動で児童と交流する社員

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。

「普通救命講習」を社内で受講するなど、日頃から人命救助に備えている。